

する意義について一

第 38 回日本整形外科学会 骨・軟部腫瘍学術集会
(2005.7.21-22)

山田健志, 杉浦英志, 高橋満, 他.

成人例小円形細胞肉腫に対する自家末梢血幹細胞
移植を併用した大量化学療法 of 臨床第 II 相試験
第 43 回日本癌治療学会総会
(2005.10.25-27)

松本誠一, 川口智義, 他.

浸潤性軟部悪性線維性組織球腫の画像診断
一浸潤はどこまで判るか一、
第 38 回日本整形外科学会 骨・軟部腫瘍学術集会
(2005.7.21 横浜)

伊沢直広, 川口智義, 他.

骨肉腫治療後に原発性悪性腫瘍が多発した 1 例、
日整会誌、79:S713, 2005 (2005.7.22 横浜)

重光俊男, 川口智義, 他.

全大腿骨置換術による患肢温存手術、
第 38 回日本整形外科学会 骨・軟部腫瘍学術集会
(2005.7.22 横浜)

下地 尚, 川口智義, 他.

軟骨系腫瘍の分子生物学的悪性度診断、
第 38 回日本整形外科学会 骨・軟部腫瘍学術集会
(2005.7.22 横浜)

黒田浩司, 川口智義, 他.

軟部肉腫手術における術前放射線療法の意義、
第 38 回日本整形外科学会 骨・軟部腫瘍学術集会
(2005.7.22 横浜)

松本誠一, 川口智義, 他. 血管性腫瘍の臨床、
第 38 回日本整形外科学会 骨・軟部腫瘍学術集会
(2005.7.22 横浜)

阿江啓介, 川口智義, 他.

高分化型脂肪肉腫の診断 一脂肪腫との鑑別一、
第 38 回日本整形外科学会 骨・軟部腫瘍学術集会
(2005.7.22 横浜)

星学, 川口智義, 他.

傍骨性および骨膜性骨肉腫の治療経験、
第 38 回日本整形外科学会 骨・軟部腫瘍学術集会
(2005.7.22 横浜)

谷澤泰介, 川口智義, 他.

軟骨肉腫の治療成績、
第 38 回日本整形外科学会 骨・軟部腫瘍学術集会
(2005.7.22 横浜)

H. 知的財産権の出願・登録状況 (予定を含む。)

1. 特許取得

平成 19 年度

戸口田淳也

「肉腫予後判定因子及び移転阻害薬」出願中
(特願 2007-145827)

平成 18 年度

整理番号 : DA-03949

特願 2006-075781

提出日 : 2006.3.20

国際特許分類 : GOIN 33/50

項目名 : カルボニックアンヒドラーゼ II からなる腎
機能判定用または制癌剤の効果もしくは影響判定
用マーカー

発明者 :

大橋健也、佐藤豊二、畠野宏史、佐藤康仁、佐藤善
郎、小島良、守田哲郎、金子拓志、片山勝博、片桐
健

2. 実用新案登録

特になし

3. その他

特になし

Ⅱ. 研究成果の刊行に関する一覧表

研究成果の刊行に関する一覧表

書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
平成 19 年度							
岩本幸英	悪性骨腫瘍の治療体系	総編集： 越智隆弘、 専門編集： 吉川秀樹	最新整形外科学大系 20 巻 骨・軟部腫瘍および関連疾患	中山書店	東京	2007	88-93
坂本昭夫, 岩本幸英	四肢骨腫瘍の MRI 診断	編集： 伊藤博元	図解よくわかる整形外科 MRI 診断実践マニュアル	全日本病院出版会	東京	2007	253-267
播広谷勝三, 岩本幸英	原発性悪性骨腫瘍	編集： 浦部晶夫,他	今日の処方第 4 版	南江堂	東京	2007	739-740
播広谷勝三, 岩本幸英	四肢悪性軟部腫瘍	編集： 浦部晶夫,他	今日の処方第 4 版	南江堂	東京	2007	741-742
播広谷勝三, 岩本幸英	癌の骨転移	編集： 浦部晶夫,他	今日の処方第 4 版	南江堂	東京	2007	742-743
中島康晴, 岩本幸英	病的骨折	担当編集委員： 岩本幸英	OS NOW Instruction No.1 小児の骨折・外傷 — 手技のコツ & ト ラブルシューティ ング	メジカル ビュー社	東京	2007	220-227
岩本幸英	原発性悪性骨腫症	編集： 大田健, 奈良信雄	今日の診断基準	南江堂	東京	2007	799-801
岩本幸英	四肢悪性骨軟部腫瘍	編集： 大田健, 奈良信雄	今日の診断基準	南江堂	東京	2007	802-805
荒木信人	悪性骨腫瘍切除後の 再建	総編集： 越智隆弘、 専門編集： 吉川秀樹	最新整形外科学大系 20 巻 骨・軟部腫瘍および関連疾患	中山書店	東京	2007	109-117
守田哲郎	転移性骨腫瘍の外科 的治療	総編集： 越智隆弘、 専門編集： 吉川秀樹	最新整形外科学大系 20 巻 骨・軟部腫瘍および関連疾患	中山書店	東京	2007	451-457
吉田行弘	膝関節：骨肉腫	監修： 松井宣夫、 龍順之助、 勝呂徹	症例に学ぶ骨・関節疾患の画像診断 — 鑑別診断と治療 のポイント—	メジカル ビュー社	東京	2007	126
武内章彦, 土屋弘行, 他.	中空ピンによる骨 嚢腫の治療		別冊整形外科 整形外科 office-based surgery — 1 人 でできるテクニ ック, No.51:	南江堂	東京	2007	178-183

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の 編集者名	書 籍 名	出版社名	出版地	出版年	ページ
土屋弘行	通常型骨肉腫	総編集： 越智隆弘， 専門編集： 吉川秀樹	最新整形外科学大 系 20 卷 骨・軟部腫瘍およ び関連疾患	中山書店	東京	2007	264-268
横山良平	骨腫瘍	別所文雄， 杉本徹， 横森欣司編	新小児がんの診断 と治療	診断と治 療社	東京	2007	307-310
和田卓郎	内軟骨腫	三浪明男編	最新整形外科学大 系「手関節・手指 II」	中山書店	東京	2007	188-200
和田卓郎， 松村忠紀	滑膜肉腫	吉川秀樹編	最新整形外科学大 系「骨軟部腫瘍お よび関連疾患」	中山書店	東京	2007	392-396
平成 18 年度							
岩本幸英	軟部腫瘍診断へのア プローチ	守屋秀繁，他	整形外科診療実践 ガイド	文光堂	東京	2006	363-365
岩本幸英	腫瘍	高岸憲二	図解 新 肩の臨 床	メジカル ビュー社	東京	2006	258-267
岩本幸英	骨肉腫	編集：大関武 彦，古川漸， 横田俊一郎	今日の小児治療指 針 第 14 版	医学書院	東京	2006	608-609
Tateishi U, Chuman H, et al.	Primary bone tumours.	Anne Grethe Jurik,	Imaging of the Sternocostoclavicular Region	Springer	Germany	2006	207-228
Tateishi U, Chuman H, et al.	Other malignant disorders.	Anne Grethe Jurik,	Imaging of the Sternocostoclavicular Region	Springer	Germany	2006	229-243
中馬広一	悪性軟部腫瘍の化学 療法—現状と実践—	総編集： 越智隆弘 専門編集： 吉川秀樹	最新整形外科学大 系 20 卷 骨・軟部腫瘍およ び関連疾患	中山書店	東京	2007	149-157
松峯昭彦， 内田淳正	軟部腫瘍の診断 -画像診断-	総編集： 越智隆弘 専門編集： 吉川秀樹	最新整形外科学大 系 20 卷 骨・軟部腫瘍およ び関連疾患	中山書店	東京	2007	52-56
松峯昭彦， 内田淳正	骨・軟部腫瘍の治療 -良性骨腫瘍の治療-	総編集： 越智隆弘 専門編集： 吉川秀樹	最新整形外科学大 系 20 卷 骨・軟部腫瘍およ び関連疾患	中山書店	東京	2007	75-80
矢部啓夫	単発性骨嚢腫 動脈瘤様骨嚢腫	守屋秀繁，他	整形外科診療実践 ガイド	文光堂	東京	2006	357-360
森岡秀夫， 矢部啓夫	代謝性骨疾患—各論 骨 Paget 病	三浪明男 戸山芳昭 越智光夫	講義録 運動器学	メディカ ルビュー	東京	2006	348-350
阿部哲士	血管肉腫	総編集： 越智隆弘 専門編集： 吉川秀樹	最新整形外科学大 系 20 卷 骨・軟部腫瘍およ び関連疾患	中山書店	東京	2007	414-415

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
阿部哲士	骨外性骨肉腫	総編集： 越智隆弘 専門編集： 吉川秀樹	最新整形外科学大系 20 巻 骨・軟部腫瘍および関連疾患	中山書店	東京	2007	416-417
阿部哲士	骨外性軟骨肉腫	総編集： 越智隆弘 専門編集： 吉川秀樹	最新整形外科学大系 20 巻 骨・軟部腫瘍および関連疾患	中山書店	東京	2007	418-420
横山良平	平滑筋肉腫	守屋秀繁, 他	整形外科診療実践ガイド	文光堂	東京	2006	380-382
横山良平	横紋筋肉腫	守屋秀繁, 他	整形外科診療実践ガイド	文光堂	東京	2006	382-384
横山良平	骨肉腫	別所文雄, 横森欣司	よく理解できる子どものがん. 診療を深めるための最新の知識とケア	永井書店	東京	2006	292-299
吉川秀樹	骨腫瘍診断へのアプローチ	守屋秀繁, 他	整形外科診療実践ガイド	文光堂	東京	2006	333-335
和田卓郎	グロムス腫瘍	守屋秀繁, 他	整形外科診療実践ガイド	文光堂	東京	2006	706-707
和田卓郎	腱鞘巨細胞腫	守屋秀繁, 他	整形外科診療実践ガイド	文光堂	東京	2006	707-708
井須和男	滑膜肉腫	守屋秀繁, 他	整形外科診療実践ガイド	文光堂	東京	2006	379-380
井須和男	骨腫瘍の診断—診断の手順	総編集： 越智隆弘 専門編集： 吉川秀樹	最新整形外科学大系 20 巻 骨・軟部腫瘍および関連疾患	中山書店	東京	2007	13-16
平成 17 年度							
岩本幸英	整形外科領域の腫瘍：悪性骨・軟部腫瘍に対する化学療法	西條長宏, 鶴尾隆編著	癌化学療法 update	中外医学社	東京	2005	510-516
吉田行弘	股関節周囲の悪性骨腫瘍の切除と再建	岩本幸英編	骨・軟部腫瘍外科の要点と盲点	文光堂	東京	2005	168-175
中馬広一	悪性軟部腫瘍に対する化学療法	越智隆弘、菊地臣一編	NEW MOOK 整形外科 18 巻	金原出版	東京	2005	183-190

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
中馬広一	軟部腫瘍の診察の基本	岩本幸英編	骨・軟部腫瘍外科の要点と盲点	文光堂	東京	2005	41-43
中馬広一	広範切除における基本的な術中テクニック	岩本幸英編	骨・軟部腫瘍外科の要点と盲点	文光堂	東京	2005	140-147
松峯昭彦, 内田淳正	整形外科プライマリケアに必要な画像の評価ー読影の落とし穴、骨軟部腫瘍	越智隆弘、 菊地臣一編	NEW MOOK 整形外科 17 巻	金原出版	東京	2005	7-15
松峯昭彦, 内田淳正	インフォームドコンセントのポイント	岩本幸英編	骨・軟部腫瘍外科の要点と盲点	文光堂	東京	2005	116
吉川秀樹	原発性良性骨腫瘍	岩本幸英, 他編	整形外科学・外傷学	文光堂	東京	2005	451-460
吉川秀樹	骨腫瘍と鑑別を要する疾患	岩本幸英編	骨軟部腫瘍外科の要点と盲点	文光堂	東京	2005	30-35
吉川秀樹	骨・軟部腫瘍外科の変遷	越智隆弘, 菊地臣一編	NEW MOOK 整形外科 18 巻	金原出版	東京	2005	1-7
名井陽, 吉川秀樹, 他	良性骨腫瘍に対する人工骨移植	越智隆弘, 菊地臣一編	NEW MOOK 整形外科 18 巻	金原出版	東京	2005	81-90
荒木信人, 吉川秀樹, 内田淳正	術中体外放射線照射自家骨移植による患肢温存手術	越智隆弘, 菊地臣一編	NEW MOOK 整形外科 18 巻	金原出版	東京	2005	108-117
尾崎敏文, 国定俊之	【骨・軟部腫瘍】治療 腫瘍用人工関節による患肢温存手術	越智隆弘, 菊地臣一編	NEW MOOK 整形外科 18 巻	金原出版	東京	2005	97-107
川口 哲, 和田卓郎	骨・軟部肉腫の免疫療法	越智隆弘, 菊地臣一編	New MOOK 整形外科 18 巻	金原出版	東京	2005	229-234
井須和男	骨肉腫の化学療法のエビデンスとコツ	岩本幸英編	骨・軟部腫瘍外科の要点と盲点	文光堂	東京	2005	80-84
松本誠一, 川口智義, 他.	骨・軟部悪性腫瘍に対する広範囲切除術	越智隆弘、 菊地臣一編	NEW MOOK 整形外科 18 巻	金原出版	東京	2005	91-96
川口智義	膝伸展機構の再建のコツ	岩本幸英編	骨・軟部腫瘍外科の要点と盲点	文光堂	東京	2005	258-267

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
松本誠一, 川口智義	in situ preparation	岩本幸英編	骨・軟部腫瘍外科 の要点と盲点	文光堂	東京	2005	290-293

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
平成 19 年度					
Sakimura R, Iwamoto Y, et al.	The effects of histone deacetylase inhibitors on the induction of differentiation in chondrosarcoma cells.	Clin Cancer Res,	13(1)	275-282	2007
Izumi T, Iwamoto Y, et al.	Dysadherin expression as a significant prognostic factor and as a determinant of histologic features in synovial sarcoma: special reference to its inverse relationship with e-cadherin expression	Am J Surg Pathol,	31(1)	85-94	2007
Sakamoto A, Iwamoto Y, et al.	Frequent immunoeexpression of TGF-beta1, FGF-2 and BMP-2 in fibroblast-like cells in osteofibrous dysplasia.	Oncol Rep,	17(3)	531-535	2007
Sakamoto A, Iwamoto Y, et al.	Expression of the UV-induced molecule, Gadd45, in atypical fibroxanthoma.	Histopathology,	50(7)	939-941	2007
Sakamoto A, Matsuda S, Iwamoto Y, et al.	Desmoplastic fibroblastoma (collagenous fibroma) with a specific breakpoint of 11q12.	Histopathology,	51(6)	859-860	2007
Yoshida T, Matsuda S, Iwamoto Y, et al.	Alternative surgical treatment for giant-cell reparative granuloma in the metacarpal, using phenol and ethanol adjuvant therapy.	J Hand Surg [Am],	32(6)	887-892	2007
Nakamura T, Iwamoto Y, et al.	The mechanism of cross-resistance to proteasome inhibitor bortezomib and overcoming resistance in Ewing's family tumor cells	Int J Oncol,	31(4)	803-811	2007
Sakamoto A, Matsuda S, Iwamoto Y, et al.	Dedifferentiated liposarcoma with leukocytosis. A case report of G-CSF-producing soft-tissue tumors, possible association with undifferentiated liposarcoma lineage.	World J Surg Oncol,	5(1)	131	2007
Li Y, Iwamoto Y, et al.	Cyclin-dependent kinase inhibitor, flavopiridol, induces apoptosis and inhibits tumor growth in drug-resistant osteosarcoma and Ewing's family tumor cells.	Int J Cancer,	121(6)	1212-1218	2007
Yoshida T, Iwamoto Y, et al.	Intramuscular diffuse-type giant cell tumor within the hamstring muscle.	Skeletal Radiol,	36(4)	331-333,	2007
Oda Y, Iwamoto Y, et al.	Pigmented villonodular synovitis with chondroid metaplasia, resembling chondroblastoma of the bone: a report of three cases	Mod Pathol,	20	545-551	2007
Sakamoto A, Matsuura S, Iwamoto Y, et al.	Metastasis to the gluteus maximus muscle from renal cell carcinoma with special emphasis on MRI features	World J Surg Oncol,	5(1)	88-91	2007
Matsumoto Y, Matsuda S, Iwamoto Y, et al.	Intra-articular osteochondroma of the knee joint in a patient with hereditary multiple osteochondromatosis	Fukuoka Acta Med,	98(12)	425-430	2007

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Iwamoto Y	Diagnosis and Treatment of Ewing's Sarcoma	Jpn J Clin Oncol,	37(2)	79-89	2007
岩本幸英	悪性骨腫瘍・悪性軟部腫瘍	からだの科学	253	87-90	2007
岩本幸英	骨・軟部に発生する腫瘍の診断と治療	総合臨牀	56(4)	771-772	2007
細川哲, 岩本幸英, 他.	手の腫瘍症例の検討	日本手の外科学会雑誌	23(5)	637-640	2007
芳田辰也, 岩本幸英, 他.	指粘液中に膿瘍に対する手術的治療	日本手の外科学会雑誌	23(5)	645-648	2007
岩本幸英	骨・軟部腫瘍診断の基本—外来で見逃さないために—	日整会誌,	81	961-972	2007
松田秀一, 岩本幸英	骨肉腫	CLINICAL CALCIUM,	17(10)	1614-1617	2007
Takenaka S, Iwamoto Y, et al.	Prognostic implication of SYT-SSX fusion type in synovial sarcoma: A multi-institutional retrospective analysis in Japan.	Oncol Rep,	19(2)	467-476	2008
Naka N, Araki N, et al.	Acute adrenal crisis after orthopedic surgery for pathologic fracture.	World J Surg Oncol,	5	27	2007
Takenaka S, Naka N, Araki N, et al.	Prognostic implication of SYT-SSX fusion type in synovial sarcoma: A multi-institutional retrospective analysis in Japan.	Oncol Rep,	19(2)	467-476	2008
荒木信人	Intracranial Meningeal Hemangiopericytoma (悪性髄膜腫)の骨転移例の検討	成人病	47	10-11	2007
橋本伸之, 荒木信人	骨軟部腫瘍における新規画像診断法の開発.	成人病,	47	8-9	2007
荒木信人	専門医試験をめざす症例問題トレーニング; 外傷性疾患 (スポーツ障害を含む)	整形外科	58	1649-1655	2007
中馬広一, 荒木信人	【骨転移治療の最近の動向】 骨転移に対する手術治療の位置付けと今後の展開	癌の臨床	52	857-866	2007
森口悠, 中紀文, 荒木信人, 他.	整形外科領域における MRI 拡散強調像の意義とその有用性 腫瘍・非腫瘍性病変の鑑別	中部日本整形外科学会雑誌	50	53-54	2007
Yonemori K, Chuman H, et al.	Prediction of response and prognostic factors for Ewing family of tumors in a low incidence population.	J Cancer Res Clin Oncol,	134(3)	389-395	2008
Endo M, Chuman H, et al.	Solitary intramuscular myxoma with monostotic fibrous dysplasia as a rare variant of Mazabraud's syndrome.	Skeletal Radiol.	36(6)	523-529	2007
中馬広一	骨転移による病的骨折、脊髄圧迫に対する手術療法	がん患者と対症療法	18(1)	40-46	2007
中馬広一, 中谷文彦	新時代の骨粗鬆学—骨折予防を見据えて— XI V 原発性・続発性骨粗鬆—診断・治療— がん骨転移における骨代謝異常—	日本臨床 65 巻増刊号	9	543-549	2007
中馬広一, 中谷文彦	悪性骨軟部腫瘍に対する術前治療— 高い治療成績と機能再建を求めた治療法の確立 Neoadjuvant chemoradiotherapy for high-grade bone and soft - part tumors	医学のあゆみ	221(4)	297-302	2007
比留間徹, 櫛田和義, 竹山昌伸	抗癌剤化学療法を施行した高齢骨軟部肉腫症例 (60 歳以上) の治療成績.	東日本整災会誌	19	409-418	2007

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Obata H, Ozaki T, et al.	Clinical Outcome of Patients with Ewing Sarcoma Family of Tumors of Bone in Japan.	Cancer,	109 (4)	767-775	2007
Kawakami Y, Ozaki T, et al.	New Approach for Assessing Vascular Distribution within Bone Tumors Using Dynamic Contrast-enhanced MRI.	J Cancer Res Clin Oncol,	133(10)	697-703	2007
Manabe H, Ozaki T, et al.	Inhibition of Histone Deacetylase Down-Regulates the Expression of Hypoxia-Induced Vascular Endothelial Growth Factor by Rheumatoid Synovial Fibroblasts.	Inflamm Res,	57(1)	4-10	2008
門田康孝, 尾崎敏文, 他	当科における原発性骨軟部肉腫手術例の年齢分布構成の変化.	中部整災誌	50 (1)	11-12	2007
杉原進介, 尾崎敏文, 他	動脈瘤様骨嚢腫に対する治療	整・災外	50 (6)	643-650	2007
国定俊之, 尾崎敏文, 他	前腕、手に発生した悪性骨軟部腫瘍切除後の血管柄付き組織移植.	関節外科	26 (6)	79-85	2007
杉原進介, 尾崎敏文, 他	転移性脊椎腫瘍 (胸・腰・仙椎) の手術療法	関節外科	26 (4)	73-80	2007
Murata H, Takahashi M, et al.	A case of primary extracranial meningioma of the forearm with bone invasion	Skeletal Radiol,	36(6)	551-553	2007
Yamada K, Takahashi M, et al.	High-dose chemotherapy and autologous peripheral blood stem cell transfusion for adult and adolescent patients with small round cell sarcomas.	Bone Marrow Transplantat,	39(8)	471-476	2007
Sato T, Morita T, et al.	Carbonic anhydrase II was detected in urine of a patient with osteosarcoma during high-dose methotrexate and leucovorin rescue therapy	J Electrophoresis	51(1)	9-13	2007
Nishida J, Morita T, et al.	Imaging characteristics of the deep-seated lipomatous tumors: intramuscular lipoma, intermuscular lipoma and lipoma-like liposarcoma.	J Orthop Sci,	12(6)	533-541	2007
畠野宏史, 守田哲郎, 他	四肢骨転移による病的骨折の治療.	日整会誌	81	325-329	2007
畠野宏史, 守田哲郎, 他	骨転移で判明した原発不明癌の予後予測からみた治療方針	関節外科	26(4)	381-384	2007
吉田行弘	四肢悪性軟部腫瘍の治療	日大医学誌	66(4)	321-327	2007
Kawai A, Tsuchiya H, et al.	Clear cell sarcoma of tendons and aponeuroses: a study of 75 patients	Cancer,	109(1)	109-116	2007
Obata H, Tsuchiya H, et al.	Clinical outcome of patients with Ewing sarcoma family of tumors of bone in Japan: the Japanese Musculoskeletal Oncology Group cooperative study.	Cancer,	109(4)	767-775	2007
Hayashi K, Tsuchiya H, et al.	Dual-color imaging of angiogenesis and its inhibition in bone and soft tissue sarcoma.	J Surg Res,	140(2)	165-170	2007
Ji Y, Tsuchiya H, et al.	The camptothecin derivative CPT-11 inhibits angiogenesis in a dual-color imageable orthotropic metastatic nude mouse model of human colon cancer.	Anticancer Res,	27(2)	713-718	2007
Murakami H, Tsuchiya H, et al.	Invasive features of spinal osteosarcoma obtained from whole-mount sections of total en bloc spondylectomy.	J Orthop Sci,	12(3)	311-315	2007

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Takeuchi A, <u>Tsuchiya H</u> , et al.	Endogenous secretory receptor for advanced glycation endproducts as a novel prognostic marker in chondrosarcoma.	Cancer,	109(12)	2532-2540	2007
Gong M, <u>Tsuchiya H</u> , et al.	Association of gene FN1 with pulmonary metastasis of human fibrosarcoma.	Zhonghua Zhong Liu Za Zhi,	29(1)	14-16	2007
<u>Tsuchiya H</u> , et al.	Treatment of benign bone tumours using external fixation.	J Bone Joint Surg Br,	89(8)	1077-1083	2007
Hayashi K, <u>Tsuchiya H</u> , et al.	Real-time imaging of tumor-cell shedding and trafficking in lymphatic channels.	Cancer Res,	67(17)	8223-8228	2007
Yamauchi K, <u>Tsuchiya H</u> , et al.	Imaging of nuclear dynamics during the cell cycle of cancer cells in live mice.	Cell Cycle,	6(21)	2706-2708	2007
Takeuchi A, <u>Tsuchiya H</u> , et al.	Caffeine-potentiated chemotherapy for patients with high-grade soft tissue sarcoma: long-term clinical outcome.	Anticancer Res,	27(5B)	3489-3495	2007
Taki J, <u>Tsuchiya H</u> , et al.	Prediction of final tumor response to preoperative chemotherapy by Tc-99m MIBI imaging at the middle of chemotherapy in malignant bone and soft tissue tumors: Comparison with Tl-201 imaging.	J Orthop Res,	26(3),	411-418	2007
丹沢義一, 土屋弘行, 他	移植 6 年後に切除された液体窒素処理骨の組織学的検討	中部整災誌	50	9-10	2007
松原秀憲, 土屋弘行, 他	原発性骨腫瘍による病的骨折に対する創外固定器を用いた治療	整・災外	50	361-365	2007
松原秀憲, 土屋弘行, 他	手術加療を要した原発性骨腫瘍による四肢長管骨病的骨折症例の検討	中部整災誌	50	521-522	2007
高田宗知, 土屋弘行, 他	骨腫瘍の搔爬後におけるリン酸カルシウム骨ペーストの使用経験	中部整災誌	50	625-626	2007
丹沢義一, 土屋弘行, 他	悪性骨腫瘍に対する有茎液体窒素処理自家骨による再建術の検討	中部整災誌	50	703-704	2007
山内健輔, 土屋弘行, 他	下肢悪性軟部腫瘍に対する神経温存と腫瘍再発についての検討	中部整災誌	50	1121-1122	2007
Hoki Y, <u>Uchida A</u> , et al.	iNOS-dependent DNA damage in patients with malignant fibrous histiocytoma in relation to prognosis.	Cancer Sci. Erratum in: Cancer Sci,	98(2) 98(3)	163-168 464	2007 2007
Kusuzaki K, <u>Uchida A</u> , et al.	Review. Acridine orange could be an innovative anticancer agent under photon energy.	In Vivo,	21(2)	205-214	2007
Matsumine A, <u>Uchida A</u> , et al.	Novel hyperthermia for metastatic bone tumors with magnetic materials by generating an alternating electromagnetic field.	Clin Exp Metastasis,	24(3)	191-200	2007
Maeda M, <u>Uchida A</u> , et al.	Soft-tissue tumors evaluated by line-scan diffusion-weighted imaging: influence of myxoid matrix on the apparent diffusion coefficient.	J Magn Reson Imaging,	25(6)	1199-1204	2007
Matsumine A, <u>Uchida A</u> , et al.	Expression of decorin, a small leucine-rich proteoglycan, as a prognostic factor in soft tissue tumors.	J Surg Oncol,	96(5)	411-418	2007
Miyazaki S, <u>Uchida A</u> , et al.	Methylthioadenosine phosphorylase deficiency in Japanese osteosarcoma patients.	Int J Oncol,	31(5)	1069-1076	2007

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Hoki Y, <u>Uchida A</u> , et al.	8-Nitroguanine as a potential biomarker for progression of malignant fibrous histiocytoma, a model of inflammation-related cancer.	Oncol Rep,	18(5)	1165-1169	2007
Satonaka H, <u>Uchida A</u> , et al.	Flash wave light strongly enhanced the cytotoxic effect of photodynamic therapy with acridine orange on a mouse osteosarcoma cell line.	Anticancer Res,	27(5A)	3339-3344	2007
Niimi R, <u>Uchida A</u> , et al.	Primary osteosarcoma of the lung: a case report and review of the literature.	Med Oncol,		in press	
Kawai A, <u>Yabe H</u> , et al.	Clear cell sarcoma of tendons and aponeuroses: a study of 75 patients	Cancer,	109	109-116	2007
Akatsu T, <u>Yabe H</u> , et al.	Pancreatic metastasis from musculoskeletal sarcoma: a case report with malignant fibrous histiocytoma and review of the literature.	Dig Dis Sci,	52	1958-1963	2007
Yabe H, <u>Yabe H</u> , et al.	Overexpression of papillomavirus binding factor in Ewing's sarcoma family of tumors conferring poor prognosis	Oncology Rep,	19(1)	129-134,	2008
Obata H, <u>Yabe H</u> , et al.	Clinical outcome of patients with Ewing sarcoma family of tumors of bone in Japan: the Japanese Musculoskeletal Oncology Group cooperative study.	Cancer,	15	767-775	2007
Hashimoto J, <u>Yabe H</u> , et al.	Japanese Committee on Clinical Guidelines of Diagnosis and Treatment of Paget's Disease of Bone of the Japan Osteoporosis Society. Prevalence and clinical features of Paget's disease of bone in Japan.	J Bone Miner Metab,	24	186-190	2007
吉山晶, 矢部啓夫, 他	腎細胞癌骨転移に対する外科的治療	東日本整災誌	19	53-56	2007
森岡秀夫, 矢部啓夫, 他	「運動器の10年」運動器移植・再生医療の現状と展望: 全国アンケート調査を含めて. 骨腫瘍切除後再建材料としての同種骨移植の意義と問題点	日整会誌	81(12)	1032-1038	2007
鈴木禎寿, 矢部啓夫, 他	転移性骨腫瘍による病的骨折の治療. 四肢転移性骨腫瘍の外科的治療—術後機能および予後から見た手術適応を中心に—	日整会誌	81(5)	330-334	2007
Oda Y, <u>Yokoyama R</u> , et al.	Diffuse-type giant cell tumor/pigmented villonodular synovitis arising in the sacrum: Malignant form.	Pathol Int,	57(9)	627-631	2007
Takahashi D, <u>Yokoyama R</u> , et al.	Primary Ewing's Sarcoma Family Tumors of the lung. A case report and review of the literature.	Jpn J Clin Oncol,	37(11)	874-877	2007
斎藤祐介, 横山良平, 他	ホジキンリンパ腫瘍の治療後に発症した二次がんの2例	日小血会誌	21	172-175	2007
Shima Y, <u>Toguchida J</u> , et al.	In vitro transformation of mesenchymal stem cells by oncogenic H-ras ^{Val12} .	Biochem. Biophys Res Commun,	353(1)	60-66,	2007
Kageyama S, <u>Toguchida J</u> , et al.	A novel tumor-related protein, C7orf24, identified by proteome differential display of bladder urothelial carcinoma.	Proteomics Clin Appl,	1	192-199	2007

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Shibata K, <u>Toguchida J</u> , et al.	Expression of the p16INK4A gene is associated closely with senescence of human mesenchymal stem cells, and potentially silenced by DNA methylation during in vitro expansion.	Stem Cells,	25(9)	2371-2382	2007
Aoyama T, <u>Toguchida J</u> , et al.	Cell-specific epigenetic regulation of ChM-I gene expression: crosstalk between DNA methylation and histone acetylation.	Biochem Biophys Res Commun,	365(1)	124-130	2008
Fukiage K, <u>Toguchida T</u> , et al.	Expression of vascular cell adhesion molecule-1 indicates the differentiation potential of human bone marrow stromal cells.	Biochem Biophys Res Commun,	365(3)	406-412	2008
Osone S, <u>Toguchida J</u> , et al.	A case of a Ewing sarcoma family tumor in the urinary bladder after treatment for acute lymphoblastic leukemia.	J Pediatr Hematol. Oncol,	29(12)	841-844	2007
Obata H, <u>Abe S</u> , et al.	Clinical outcome of patients with Ewing's sarcoma family of tumors of bone in Japan The Japanese Musculoskeletal Oncology Group Cooperative Study:	Cancer,	109(7)	767-775	2007
Ishida T, <u>Abe S</u> , et al.	Intraosseous pilomatricoma: a possible rare skeletal manifestation of Gardner syndrome	Skeletal Radiol,	36(7)	693-698	2007
Miki Y, <u>Abe S</u> , et al.	Imaging Characteristics of Calcified Leiomyoma of Deep Soft Tissue	J Orthop Sci,	12(6)	601-605	2007
Iwai T, <u>Abe S</u> , et al.	A trapdoor procedure for chondroblastoma of the femoral head: a case report	Arch Orthop Trauma Surg,		in press	
Dohi O, <u>Hatori M</u> , et al.	Sex steroid receptor expression and hormone-induced cell proliferation in human osteosarcoma.	Cancer Sci,		,in press	
Akita S, <u>Yoshikawa H</u> , et al.	Long-term results of surgery for forearm deformities in patients with multiple cartilaginous exostoses.	J Bone Joint Surg Am,	89(9)	1993-1999	2007
Ikeda J, <u>Yoshikawa H</u> , et al.	Extranodal marginal zone B-cell lymphoma of mucosa-associated lymphoid tissue type developing in gonarthrosis deformans.	J Clin Oncol,	25(27)	4310-4312	2007
Kishida Y, <u>Yoshikawa H</u> , et al.	Parthenolide, a natural inhibitor of nuclear factor- κ B, inhibits lung colonization of murine osteosarcoma cells.	Clin Cancer Res,	13(1)	59-67	2007
吉川秀樹	骨軟部腫瘍診断のポイントとピットフォール	骨・関節・靭帯,	20	359-367	2007
Wada T, et al.	Construct validity of the Enneking score for measuring function in patients with malignant or aggressive benign tumours of the upper limb.	J Bone Joint Surg Br,	89(5)	659-663	2007
Oshima Y, <u>Wada T</u> , et al.	Antitumor Effect of Adenovirus-Mediated p53 Family Gene Transfer on Osteosarcoma Cell Lines.	Cancer Biol Ther,	6(7)	1058-1066	2007
Kimura S, <u>Wada T</u> , et al.	Clonal T-cell response against autologous pleomorphic malignant fibrous histiocytoma antigen presented by retrieved HLA-A*0206.	J Orthop Res,	26(2)	271-278	2008
Yabe H, <u>Wada T</u> , et al.	Overexpression of papillomavirus binding factor in Ewing's sarcoma family of tumors conferring poor prognosis.	Oncol Rep,	19(1)	129-134	2008

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Tsukahara T, Wada T, et al.	Prognostic impact and immunogenicity of a novel osteosarcoma antigen, papillomavirus binding factor, in patients with osteosarcoma.	Cancer Sci,		in press	
加谷光規, 和田卓郎.	上腕骨骨腫瘍に対する血管柄付き腓骨移植術	関節外科	26(6)	94-96	2007
和田卓郎, 川口哲, 山下敏彦, 塚原智英.	悪性骨軟部腫瘍に対するペプチドワクチン療法	整・災外	50	1559-1564	2007
Ishikura H, <u>Isu K</u> , et al.	Identification of CLUAP1 as a human osteosarcoma tumor-associated antigen recognized by the humoral, immune system.	Int J Oncol,	30(2)	461-467	2007
Yonemoto T, <u>Tatezaki S</u> , et al.	Evaluation of quality of life (QOL) in long-term survivors of high-grade osteosarcoma: a Japanese single center experience.	Anticancer Res,	27(5B)	3621-3624	2007
Yonemoto T, <u>Tatezaki S</u> , et al.	Education and employment in long-term survivors of high-grade osteosarcoma: A Japanese single center experience.	Oncology,	72(5-6)	274-278	2008
米本司, 館崎慎一郎, 他	成長期小児の骨肉腫に対する外科的治療	小児外科	39	189-192	2007
岩田慎太郎, 館崎慎一郎, 他	腎細胞癌四肢骨転移に対する手術療法	日本整形外科学会雑誌	81	348-353	2007
Koga H, <u>Matsumoto S</u> , et al.	Definition of the Target Sign and Its Use for the Diagnosis of Schwannomas	Clin Orthop Relat Res,	464	224-229	2007
星学, <u>松本誠一</u> , 他	悪性軟部腫瘍術後の予防的抗菌投与	整形・災害外科	50-1	75-79	2007
澤泉雅之, <u>松本誠一</u>	腫瘍切除後の膝周辺の再建	関節外科基礎と臨床	26(6)	99-107	2007
平成 18 年度					
Kobayashi C, <u>Iwamoto Y</u> , et al.	Aberrant expression of CHFR in malignant peripheral nerve sheath tumors.	Mod Pathol,	19(4)	524-532	2006
Matsunobu T, <u>Tanaka K</u> , <u>Iwamoto Y</u> , et al.	The possible role of EWS-Flil in evasion of senescence in Ewing family tumors	Cancer Res,	66(2)	803-811	2006
Kawaguchi K, <u>Iwamoto Y</u> , et al.	DNA hypermethylation status of multiple genes in soft tissue sarcomas.	Mod Pathol,	19(1)	106-114	2006
Okada T, <u>Tanaka K</u> , <u>Iwamoto Y</u> , et al.	Involvement of P-glycoprotein and MRP1 in resistance to cyclic tetrapeptide subfamily of histone deacetylase inhibitors in the drug-resistant osteosarcoma and Ewing's sarcoma cells.	Int J Cancer,	118(1)	90-97	2006
Izumi T, <u>Iwamoto Y</u> , et al.	Prognostic significance of dysadherin expression in epithelioid sarcoma and its diagnostic utility in distinguishing epithelioid sarcoma from malignant rhabdoid tumor.	Mod Pathol,	19(6)	820-831	2006
Oda Y, <u>Tanaka K</u> , <u>Iwamoto Y</u> , et al.	CXCR4 and VEGF expression in the primary site and the metastatic site of human osteosarcoma: analysis within a group of patients, all of whom developed lung metastasis.	Mod Pathol,	19(5)	738-745	2006

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Saito T, <u>Tanaka K</u> , <u>Iwamoto Y</u> , et al.	Nuclear β -catenin correlates with cyclin D1 expressoin in spindle and pleomorphic sarcomas but not in synovial sarcoma.	Hum Pathol,	37(6)	689-697	2006
Kobayashi C, <u>Tanaka K</u> , <u>Iwamoto Y</u> , et al.	Chromosomal aberrations and microsatellite instability of malignant peripheral nerve sheath tumors: a study of 10 tumors from nine patients.	Cancer Genet Cytogenet,	165(2)	98-105	2006
田仲和宏, 岩本幸英	骨・軟部腫瘍に対する化学療法	臨床と研究	83(5)	681-684	2006
田仲和宏, 岩本幸英	骨軟部腫瘍	医学と薬学	55(5)	712-718	2006
坂本昭夫, 岩本幸英	軟部腫瘍におけるエピジェネティクス異常	細胞	38(10)	410-413	2006
田仲和宏, 岩本幸英	骨・軟部腫瘍	整形外科	57(7)	854-858	2006
岩本幸英	骨肉腫の診断と治療 Update	日整会誌	80(11)	864-874	2006
坂本昭夫, 松田秀一, 岩本幸英	腫瘍用人工関節感染に対する治療のコツと落とし穴	骨・関節・靭帯	19(12)	1127-1131	2006
芳田辰也, 岩本幸英	骨腫瘍切除後の皮弁を用いた再建のコツと落とし穴	骨・関節・靭帯	19(12)	1133-1141	2006
Ohata N, <u>Ozaki T</u> , et al.	Highly frequent allelic loss of chromosome 6q16-23 in osteosarcoma: involvement of cyclin C in osteosarcoma.	Int J Mol Med,	18(6)	1153-1158	2006
Mitsuyoshi G, <u>Ozaki T</u> , et al.	Accurate diagnosis of musculoskeletal lesions by core needle biopsy.	J Surg Oncol,	94(1)	21-27	2006
Nakagawa Y, <u>Ozaki T</u> , et al	Chromosomal and genetic imbalances in synovial sarcoma detected by conventional and microarray comparative genomic hybridization.	J Cancer Res Clin Oncol,	132(7)	444-450	2006
Tanaka M, <u>Ozaki T</u> , et al	Surgical results of sacral perineural (Tarlov) cysts.	Acta Med Okayama	60(1)	65-70	2006
Doi H, <u>Ozaki T</u> , et al	Magnetic resonance angiography without contrast enhancement medium in bone and soft tissue tumors.	Oncol Rep,	15(3)	681-685	2006
尾崎敏文, 他	【骨盤部悪性骨腫瘍に対する患肢温存手術】 骨盤部悪性骨軟部腫瘍切除後の再建方法	整形・災害外科	49(3)	227-234	2006
尾崎敏文	骨軟部腫瘍診断と治療における近年の進歩	岡山医学会雑誌	117	211-217	2006
杉原進介, 尾崎敏文	【骨粗鬆症診療に必要な画像診断】 腫瘍性病変の画像診断 骨粗鬆症性病変との鑑別	骨粗鬆症治療	5(3)	231-236	2006
武田健, 尾崎敏文, 他	経験と考察 軟部腫瘍に類似した炎症型悪性線維性組織球腫の治療経験	整形外科	57(13)	1704-1706	2006

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
沼本邦彦, 尾崎敏文	Vocabulary 胞巣型横紋筋肉腫	整形外科	57(6)	672	2006
尾崎敏文, 他	血管柄付き骨軟部組織を用いて再建した骨軟部肉腫の治療経験	中部日本整形 外科災害外科 学会雑誌	49(4)	679-680	2006
生熊久敬, 尾崎敏文, 他	胸椎に発生した Ewing 肉腫/PNET の 1 例	中部日本整形 外科災害外科 学会雑誌	49(4)	767-768	2006
Hatano H, Morita T, et al.	Focal lymphoid hyperplasia in a lipoma, mimicking liposarcoma.	Skeletal, Radiol,	35(8)	613-618	2006
Endo M, Chuman H, et al.	Cyclooxygenase-2 overexpression associated with a poor prognosis in chondrosarcomas.	Hum. Pathol,	37(4)	471-476	2006
Ishiguro S, Chuman H, et al.	A Case of Resected Huge Ileocolonic Mesenteric Liposarcoma which Responded to Pre-operative Chemotherapy using Doxorubicin, Cisplatin and Ifosfamide.	Jpn J Clin Oncol,	36(11)	735-738	2006
Matsubara T, Uchida A, et al.	Acridine orange used for photodynamic therapy accumulates in malignant musculoskeletal tumors depending on Ph gradient.	Anticancer Res,	26(1A)	187-193	2006
Nakazora S, Uchida A, et al.	Extraskeletal myxoid chondrosarcoma arising from the clavicle.	Oncol Rep,	16(1)	115-118	2006
Niimi R, Uchida A, et al.	Soft-tissue sarcoma mimicking large haematoma: a report of two cases and review of the literature.	J Orthop Surg, (Hong Kong).	14(1)	90-95	2006
Matsumine A, Uchida A, et al.	Calcium phosphate cement in musculoskeletal tumor surgery.	J Surg Oncol,	93(3)	212-220	2006
Shintani K, Uchida A, et al.	Expression of hypoxia-inducible factor (HIF)-1alpha as a biomarker of outcome in soft-tissue sarcomas.	Virchows Arch,	449(6)	673-681	2006
Satonaka H, Uchida A, et al.	Extracorporeal Photodynamic Image Detection of Mouse Osteosarcoma in Soft Tissues Utilizing Fluorovisualization Effect of Acridine Orange.	Oncology	70(6)	465-473	2006
新美 壘, 内田淳正, 他	褐色細胞腫様の病理組織像を伴った非定型的脂肪肉腫の 1 例	骨・関節・ 靭帯	19(3)	253-257	2006
松峯昭彦, 内田淳正, 他	軟部肉腫の遺伝子治療	細胞	38(10)	20-23	2006
楠崎克之, 内田淳正, 他	ユーイング肉腫の診断のポイント	整形・災害外 科	49(11)	1277-1282	2006
松峯昭彦, 内田淳正, 他	軟部腫瘍診断の pitfall	整形・災害外 科	49(11)	1283-1288	2006
新美 壘, 内田淳正, 他	悪性顆粒細胞腫の 2 例	整形・災害外 科	49(7)	869-872	2006
松峯昭彦, 内田淳正	OA の原因遺伝子: アスポリン	リウマチ病 セミナー	XVII	168-173	2006
Otsuka S, Toguchida J, et al.	A variant of the SYT-SSX2 fusion gene in a case of synovial sarcoma.	Cancer Genet Cytogenet,	167(1)	82-88	2006

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Kohno Y, Toguchida J, et al.	Expression of claudin7 is tightly associated with epithelial structures in synovial sarcomas, and regulated by an Ets family transcription factor, ELF3.	J Biol Chem,	281(50)	38941-38950	2006
Futani H, Yabe H, et al.	Long-term follow-up after limb salvage in skeletally immature children with a primary malignant tumor of the distal end of the femur.	J Bone Joint Surg Am,	88(3)	595-603	2006
Takeuchi K, Yabe H, et al.	Dedifferentiated parosteal osteosarcoma with well-differentiated metastases.	Skeletal Radiol,	35(10)	778-782	2006
Miyake A, Yabe H, et al.	A case of metacarpal chondrosarcoma of the thumb.	Arch Orthop Trauma Surg,	126(6)	406-410	2006
Hashimoto J, Yabe H, et al.	Prevalence and clinical features of Paget's disease of bone in Japan.	J Bone Miner Metab,	24(3)	186-190	2006
Nagoshi N, Yabe H, et al.	Epithelioid sarcoma arising on the forearm of a 6-year-old boy: case report and review of the literature.	Pediatr Surg Int,	22(9)	771-773	2006
Takao E, Yabe H, et al.	Chondromyxoid fibroma of the sternum.	J Thorac Cardiovasc Surg,	132(2)	430-431	2006
Takata S, Yabe H, et al.	Guidelines for diagnosis and management of Paget's disease of bone in Japan.	J Bone Miner Metab,	24(5)	359-367	2006
Morioka H, Yabe H, et al.	Large chondrosarcoma of the rib invading the mediastinum and the spine.	J Thorac Cardiovasc Surg,	132(4)	986-987	2006
森岡秀夫, 矢部啓夫,他	【骨盤部悪性骨腫瘍に対する患肢温存手術】 骨盤部悪性骨・軟部腫瘍に対する患肢温存手術 切除範囲と術後機能からみた再建方法の選択.	整形・災害外科	49(3)	259-266	2006
Futani H, Abe S, et al.	Long-Term Follow-up After Limb Salvage in Skeletally Immature Children with a Primary Malignant Tumor of the Distal End of the Femur.	J Bone Joint Surg Am,	88(3)	595 - 603	2006
阿部哲士, 他	腫瘍用人工関節深部感染	日本骨・関節感染症学会誌	20	75-78	2006
Tsuchiya H, et al.	Biological reconstruction after excision of juxta-articular osteosarcoma around the knee: a new classification system.	Anticancer Res,	26(1B)	447-453	2006
Yamauchi K, Tsuchiya H, et al.	Development of real-time subcellular dynamic multicolor imaging of cancer-cell trafficking in live mice with a variable-magnification whole-mouse imaging system.	Cancer Res,	66(8)	4208-4214	2006
Matsubara H, Tsuchiya H, et al.	Deformity correction and lengthening of lower legs with an external fixator.	Int Orthop,	30(6)	550-554	2006
Nishida H, Tsuchiya H, et al.	Hip joint remodeling in an adult following excision of a giant cell tumor involving the acetabulum: a case report and literature review.	Arch Orthop Trauma Surg,	126(7)	458-463	2006
Sakurakichi K, Tsuchiya H, et al.	Distraction osteogenesis of a fresh fracture site using an external fixator.	J Orthop Sci,	11(4)	390-393	2006

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Matsubara H, Tsuchiya H, et al.	Correction and lengthening for deformities of the forearm in multiple cartilaginous exostoses.	J Orthop Sci,	11(5)	459-466	2006
Takazawa K, Tsuchiya H, et al.	Expression analysis for the identification of genes involved in acquired resistance to cisplatin in osteosarcoma cells.	Cancer Genomics & Proteomics	3	373-382	2006
村上英樹, 土屋弘行, 他	脊椎骨肉腫の"en bloc"切除標本から得た新知見 病理から手術へのフィードバック	臨床整形外科	41(2)	183-189	2006
土屋弘行, 他	骨腫瘍再利用－液体窒素による凍結処理骨を用いた再建－	治療	88(3)	478-481	2006
土屋弘行	最新学際情報－液体窒素処理自家骨を用いた患肢温存手術	関節外科	25(5)	546-547	2006
土屋弘行, 他	教育研修講座－患肢温存手術における Biological Reconstruction	日整会誌	80(10)	745-753	2006
Oda Y, Yokoyama R, et al.	CXCR4 and VEGF expression in the primary site and the metastatic site of human osteosarcoma: analysis within a group of patients, all of whom developed lung metastasis.	Mod Pathol,	19(5)	738-745	2006
Hamada K, Yoshikawa H, et al.	Myoepithelioma of soft tissue originating from the hand: 18F-FDG PET features.	AJR Am J Roentgenol,	186(1)	270-271	2006
Hamada K, Yoshikawa H, et al.	False positive (18)F-FDG PET in an ischial chondroblastoma; an analysis of glucose transporter 1 and hexokinase II expression.	Skeletal Radiol,	35(5)	306-310	2006
Hiraga T, Yoshikawa H, et al.	Stimulation of cyclooxygenase-2 expression by bone-derived transforming growth factor- β enhances bone metastases in breast cancer.	Cancer Res,	66(4)	2067-2073	2006
Joyama S, Yoshikawa H, et al.	Dendritic cell immunotherapy is effective for lung metastasis from murine osteosarcoma.	Clin Orthop Relat Res,	453	318-327	2006
Matsui Y, Yoshikawa H, et al.	A novel type of EWS-CHOP fusion gene in myxoid liposarcoma	Biochem Biophys Res Commun,	348(2)	437-440	2006
Morita S, Yoshikawa H, et al.	A phase I/II Trial of a WT1 (Wilms' Tumor Gene) Peptide Vaccine in Patients with Solid Malignancy: Safety Assessment Based on the Phase I Data.	Jpn J Clin Oncol,	36(4)	231-236	2006
Sotobori T, Yoshikawa H, et al.	Prognostic significance of wilms tumor gene (WT1) mRNA expression in soft tissue sarcoma.	Cancer	106(10)	2233-2240	2006
Sotobori T, Yoshikawa H, et al.	Bone morphogenetic protein-2 promotes the haptotactic migration of murine osteoblastic and osteosarcoma cells by enhancing incorporation of integrin $\beta 1$ into lipid rafts.	Exp Cell Res,	312(19)	3927-3938	2006
吉川秀樹, 他	仙骨部転移性骨腫瘍の治療	脊椎脊髄ジャーナル	19(8)	855-859	2006
吉川秀樹	連通多孔体ハイドロキシアパタイトを用いた腫瘍外科治療	関節外科	25(9)	999-1001	2006
吉川秀樹	骨肉腫に対する最新の治療戦略	日整会誌	80(9)	551-556	2006

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Tsukahara T, Wada T, et al.	HLA-restricted specific tumor cytolysis by autologous T-lymphocytes infiltrating metastatic bone malignant fibrous histiocytoma of lymph node.	J Orthop Res,	24(1)	94-101	2006
加谷光規, 和田卓郎, 他	骨巨細胞腫に対する関節温存術：リン酸カルシウムペースト充填	Arthritis	4(2)	86-90	2006
川口哲, 和田卓郎, 他	骨軟部腫瘍に対する免疫療法	関節外科	25(10)	1102-1103	2006
Suzuki M, Tatezaki S, et al.	Predictors of long-term survival with pulmonary metastasectomy for osteosarcomas and soft tissue sarcomas.	J Cardiovasc. Surg, (Torino)	47(5)	603-608	2006
木村健司, 館崎慎一郎, 他	仙骨部間葉性軟骨肉腫の1例	整形外科	57(5)	541-545	2006
Yamada K, Takahashi M, et al.	Single center experience of treatment of Ewing's family of tumors in Japan.	J Orthop Sci,	11(1)	34-41	2006
Tsukushi S, Takahashi M, et al.	Clavicular Pro Humero Reconstruction after Wide Resection of the Proximal Humerus.	Clin Orthop Relat Res,	447	132-137	2006
Sugiura H, Takahashi M, et al.	Pasteurized Intercalary Autogenous Bone Graft Combined with Vascularized Fibula.	Clin Orthop Relat Res,	456	196-202	2007
原田英幸,高橋満,他	がん骨転移の治療戦略－肝癌肺癌骨転移に対する放射線療法	癌と化学療法	33(8)	1061-1064	2006
杉浦英志,高橋満,他	加温処理骨による骨軟部腫瘍切除後再建.	中部日本整形外科災害外科学会雑誌	49(4)	675-676	2006
平成 17 年度					
Kawaguchi K, Iwamoto Y, et al.	Microsatellite instability and hMLH1 and hMSH2 expression analysis in soft tissue sarcomas	Oncol Rep,	13(2)	241-246,	2005
Li X, Tanaka K, Iwamoto Y, et al.	Transactivation of cyclin E gene by EWS-Fli1 and antitumor effects of cyclin dependent kinase inhibitor on EWING's family tumor cells	Int J Cancer,	116(3)	385-394	2005
Sakimura R, Tanaka K, Iwamoto Y, et al.	Antitumor effects of histone deacetylase inhibitor on Ewing's family tumors.	Int J Cancer,	116(5)	784-792	2005
Kawaguchi K, Iwamoto Y, et al.	Genetic and epigenetic alterations of the PTEN gene in soft tissue sarcomas	Hum Pathol,	36(4)	357-363	2005
Oda Y, Iwamoto Y, et al.	ATP-binding cassette superfamily transporter gene expression in human soft tissue sarcomas	Int J Cancer,	11(6)	854-862	2005
Takahira T, Iwamoto Y, et al.	Alterations of the RB1 gene in dedifferentiated liposarcoma.	Mod Pathol,	18	1461-1470	2005

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Oda Y, <u>Tanaka K</u> , <u>Iwamoto Y</u> , et al.	Frequent alteration of p16(INK4a)/p14(ARF) and p53 pathways in the round cell component of myxoid/round cell liposarcoma: p53 gene alterations and reduced p14(ARF) expression both correlate with poor prognosis.	J Pathol.	207(4)	410-421	2005
山本俊策, 田仲和宏, 岩本幸英, 他	非円形細胞軟部肉腫に対する化学療法の安全性	整形外科と 災害外科	54(3)	591-594	2005
岩本幸英	悪性骨・軟部腫瘍に対する抗悪性腫瘍薬適応拡大の動向	整形外科	56(6)	628	2005
田仲和宏, 岩本幸英	多施設共同研究を成功させるためには	骨・関節・靭帯	18(8)	677-681	2005
Naka N, <u>Araki N</u> , et al.	Quantification of SSX mRNA expression in human bone and soft tissue tumors using nucleic acid sequence-based amplification.	J Mol Diagn,	7(2)	187-197	2005
Naka N, <u>Araki N</u> , et al.	Expression of the SSX genes in human osteosarcomas	Int J Cancer	98	640-642	2002
Niwa T, <u>Kushida K</u> . et al.	Pilomatrix carcinoma of the axilla, CT and MRI features	The British Journal of Radiology,	78	257-260	2005
吉田行弘, 他	小児悪性骨腫瘍切除後の再建方法	臨床整形外科	40(5)	517-523	2005
Sato O, <u>Chuman H</u> , et al.	Expression of epidermal growth factor receptor, ERBB2 and KIT in adult soft tissue sarcomas: a clinicopathologic study of 281 cases	Cancer,	103(9)	1881-1890	2005
中馬広一	進行性再発骨軟部肉腫に対する化学療法の現状	癌と化学療法	31(9)	1331-1339	2004
川井章, 中馬広一, 他	シンポジウム 高齢者骨・軟部腫瘍の治療 高齢者骨・軟部腫瘍の治療成績—わが国の現状—	日本整形外 科学会雑誌	78	377-381	2004
川井章, 中馬広一, 他	悪性軟部腫瘍の化学療法	骨、関節、靭帯	15: (6)	617-624	2004
川井章, 中馬広一, 他	非円形細胞型軟部肉腫に対する化学療法	東日本整災 会誌	17 巻	600-604	2005
Yamaguchi U, <u>Chuman H</u> , et al.	A practical approach to the clinical diagnosis of Ewing's sarcoma/primitive neuroectodermal tumour and other small round cell tumours sharing EWS rearrangement using new fluorescence in situ hybridisation probes for EWSR1 on formalin fixed, paraffin wax embedded tissue.	J Clin Pathol,	58(10)	1051-1056	2005
Sakuraba M, <u>Chuman H</u> , et al.	Pelvic ring reconstruction with the double-barreled vascularized fibular free flap.	Plast Reconstr Surg	116(5)	1340-1345	2005
Endo M, Hasegawa T, et al.	Bizarre parosteal osteochondromatous proliferation with a t(1;17) translocation.	Virchows Arch.	447(1)	99-102	2005

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Kondo S, <u>Chuman H</u> , et al.	Cytogenetic confirmation of a gastrointestinal stromal tumor and ewing sarcoma/primitive neuroectodermal tumor in a single patient.	Jpn J Clin Oncol	35(12)	753-756	2005
Aoyama T, <u>Toguchida J</u> , et al.	PGE2 signal through EP2 promotes the growth of articular chondrocytes.	J. Bone Miner. Res.,	20	377-389	2005
Ishibe T, <u>Toguchida J</u> , et al.	Disruption of fibroblast growth factor signal pathway inhibits the growth of synovial sarcomas: potential application of signal inhibitors to molecular target therapy.	Clin. Cancer Res.,	11	2702-2712	2005
Handa T, <u>Toguchida J</u> , et al.	Polymorphisms of B7 (CD80 and CD86) genes do not affect disease susceptibility to sarcoidosis.	Respiration,	72	243-248	2005
Nagayama S, <u>Toguchida J</u> , et al.	Therapeutic potential of antibodies against FZD10, a cell-surface protein, for synovial sarcomas.	Oncogene,	24	6201-6212	2005
Nakayama T, <u>Toguchida J</u> , et al.	Recurrence of osteosarcoma after intraoperative radiation therapy.	Orthopedics,	28	1195-1197	2005
Ren X, <u>Toguchida J</u> , et al.	A Novel Human Artificial Chromosome Vector Provides Effective Cell Lineage-Specific Transgene Expression in Human Mesenchymal Stem Cells.	Stem Cells,	23	1608-1616	2005
Matsusaki T, <u>Toguchida J</u> , et al.	Expression of the cadherin-11 gene is a discriminative factor between articular and growth plate chondrocytes.	Osteoarthritis Cartilage,	14(4)	353-366	2006
Ikeguchi, R., <u>Toguchida J</u> , et al.	Regeneration of osteonecrosis of canine scapho-lunate using bone marrow stromal cells: possible therapeutic approach for Kienböck disease.	Cell Transplantation	15(5)	411-422	2006
Matsumine A, <u>Uchida A</u> , et al.	Intraneural metastasis of a synovial sarcoma to a peripheral nerve.	J Bone Joint Surg (Br)	87	1553-1555	2005
Kosaka N, <u>Matsumine A</u> , et al.	Solitary plasmacytoma of the sacrum Radiologic findings of three cases.	Clin Imaging	29	426-429	2005
Kusuzaki K, <u>Uchida A</u> , et al.	Clinical trial of photodynamic therapy using acridine orange with/without low dose radiation as new limb salvage modality in musculoskeletal sarcomas.	Anticancer Res	25	1225-1235	2005
Fukuda A, <u>Uchida A</u> , et al.	Metastasis of malignant peripheral nerve sheath tumor to free vascularized myocutaneous flap.	Oncol Rep.	13	295-297	2005
Yoshida K, <u>Uchida A</u> , et al.	Periosteal Ewing's sarcoma treated by photodynamic therapy with acridine orange.	Oncol Rep	13	279-282	2005